

令和8年4月10日
教育委員会

企画展『からつやきの軌跡』を開催します

時代に合わせて、多様に変化しながら受け継がれてきた唐津焼の歴史を、代々唐津藩の焼物師として活躍し、昭和初期に唐津焼草創期の「古唐津」を復興した中里家の430年のあゆみとともにたどる企画展を開催します。

- 1 会 期 4月14日(火)～5月10日(日)
- 2 開館時間 10時～18時(入館は17時30分まで)
- 3 休館日 4月20日(月)、4月27日(月)
- 4 観覧料 無料
- 5 会 場 近代図書館 美術ホール
- 6 その他 期間中のイベント【十四代中里太郎右衛門氏 ギャラリートーク】
(日時) 第1回 4月14日(火) 14時～
第2回 4月25日(土) 14時～
第3回 5月4日(月・祝) 14時～

本件の問い合わせ先
教育委員会 生涯学習文化財課
担当:米倉
電話:直通 72-9171(内線 3141)

新市誕生20周年記念企画展【第2弾】

からつやまの 軌跡



茶の湯から日々の器まで、時代とともに姿を変え、受け継がれてきた唐津焼の歩みをひもときます

2026年

4.14(火)~5.10(日)

写真撮影

OK

一部展示品を除く

唐津市近代図書館 美術ホール

佐賀県唐津市新興町23番地



入場
無料

【開館時間】午前10時~午後6時まで(入館は午後5時30分まで)
【休館日】4月20日、4月27日(4月29日、5月3日、4日、6日は美術ホールのみ開館)
【企画展に関するお問い合わせ】唐津市教育委員会 生涯学習文化財課 TEL 0955-72-9171

主催：唐津市教育委員会 【掲載写真】中央：鉄軸叩き耳付水指 左上：呉須絵鳩桃文大皿(個人蔵)
右上から：彫唐津茶盤 銘「白雨」十二代中里太郎右衛門作(個人蔵)、絵唐津飛鳥文片口、「虎」十一代中里天祐作(個人蔵)

Karatsu City
20th
Anniversary

— 唐津焼をひもとく —

唐津焼は16世紀末、文禄・慶長の役の前後に朝鮮半島から渡った陶工たちが唐津市北波多で開窯したことに始まります。江戸時代の初めには茶の湯の道具としての地位を確立し、日常使いの陶器としても日本全国に流通するなど一世を風靡し、その時々に変表情をしながら現代まで続いています。江戸時代に唐津藩御用窯の焼物師として活躍し、昭和初期に途絶えていた古唐津を復興した中里家の430年続く歩みとともに唐津焼の歴史をひもときます。



3



1



2



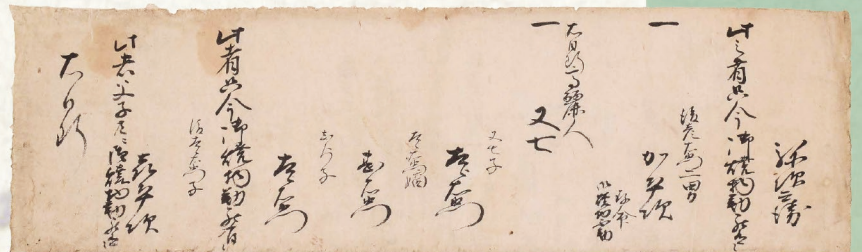
5



6



4



7

1 呉須絵竹梅文重箱 (個人蔵) 2 薬灰袖猪口 3 鉄絵菖蒲文皿 4 象嵌雲鶴文大皿 (佐賀県立九州陶磁文化館所蔵 高取家コレクション) 5 鉄絵蒲公英文茶碗 (佐賀県立九州陶磁文化館所蔵 高取家コレクション) 6 鉄絵弓矢文皿 7 中里家五代喜平次日記 (個人蔵)

関連イベント

第十四回 唐津やきもん祭り

開催期間

4/29(水) ~ 5/5(火)

◀ テーマ展「唐津の中の李朝」

時間：9:00 ~ 18:00

会場：旧唐津銀行 (唐津市本町1513-15)

◀ 唐津焼陶芸家によるまちなか展示販売

時間：10:00 ~ 18:00

会場：唐津市中心市街地 (JR唐津駅近く)

◀ 唐津焼陶芸家×料理店によるスペシャルコラボ

唐津市内の人気飲食店で、唐津焼の器で提供される特別メニューが楽しめます

ほか

